

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
国語に親しませる授業をめざして		中高国語教諭	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成30年8月21日(火)	60人	前田 広幸 (奈良教育大学・教授) 日高 佳紀 (奈良教育大学・教授) 棚橋 尚子 (奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
【講習の概要】				
一人でも多くの生徒に親しみやすい授業にするために、どのような工夫が有効なのか。音韻研究, 日本近代文学, 国語科教育(漢字指導)の分野から、具体的な資料をもとに大学での取り組みも紹介しながら問題提起する。				
【小テーマ①】 平曲譜本から読み解くアクセント・イントネーション			1. 5H	(担当講師:前田 広幸)
講習形態	講義形式			
講習内容	「横笛」の章段を例にとり、『平家物語』を琵琶を弾きながらいかに語るか、「節博士」により記録した譜本をテキストに、そこから、アクセントやイントネーションを含め、墨譜付け当時の発音を推定する具体的手順について、基本的部分を解説する。			
到達目標・確認指標	平曲の口説・白声の曲節部分の譜本に付された墨譜付けをもとに、清濁やツメ・ノム等の発音注記を判読できるようになり、またどのようなアクセント・イントネーションをもとにした墨譜付けかを推定できるようになること。			
キーワード	平家物語, 「横笛」, 平曲, 譜本, 節博士, 墨譜			
【小テーマ②】 テキスト論・読者論を用いた教材研究			1. 5H	(担当講師:日高 佳紀)
講習形態	講義形式			
講習内容	多様な読みの可能性において、文学的文章の価値を評価する視点は、どのように教材から捉えることができるのか。テキスト論および読者論的な視点からの教材研究の方法と、教育現場でどのようにそれが機能しうるか、具体的な教材をモデルに講義する。			
到達目標・確認指標	近代文学作品の言説分析の有効性を理解し、教材研究に応用する方法を身につける。			
キーワード	近代文学, 読者, テキスト論			
【小テーマ③】 漢字の字種・字体・字形を整理する			1. 5H	(担当講師:棚橋 尚子)
講習形態	講義形式(一部演習形式)			
講習内容	国語科の基礎をなす漢字については、指導者自体が曖昧な知識のまま指導している実態が存在するのではないか。本講習では平成28年の文化審議会報告『常用漢字表の字体・字形に関する指針』をもとに漢字についての基本事項を講義する。			
到達目標・確認指標	漢字の字種・字体・字形について正確に理解できる。			
キーワード	国字問題, 常用漢字表, 字種, 字体, 字形			
【小テーマ④】 新学習指導要領時代の漢字指導について			1. 5H	(担当講師:棚橋 尚子)
講習形態	講義形式(一部演習形式)			
講習内容	新学習指導要領の理念を遂行するために漢字指導はどのような点に配慮すればよいのか。語彙指導との関連から、期待される漢字指導のあり方を講義する。			
到達目標・確認指標	思考力, 判断力, 表現力と漢字習得との関係について理解することができる。			
キーワード	漢字の採点, 新学習指導要領, 語彙指導, 文章理解			
試験方法	小テーマ①②は、各講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。③, ④については、2時間まとめて④の講習の最後に20分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	①, ②, ③④の各講習の筆記試験をもとに成績評価する(①25点+ ②25点+③ ④50点= 100点満点)。総合点で60点以上を合格とする。			